

『^わ環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成19年4月19日	
		作成部署	土木建築部砂防室	
事業名	五万騎川	構想番号		
	通常砂防事業	地区名	宮津市喜多地内	
概算事業費	1.7億円	事業期間	平成19年度～平成22年度	
事業概要	砂防堰堤1基			
関連する公共事業	該当なし			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 <p style="text-align: right;">など</p>	当該地周辺は緑豊かな自然環境が残されており、これらへの影響に対して十分な配慮を行う必要がある。	工事箇所において、現地の植生を可能な限り残したり、在来種を使用したりして、良好な自然環境を保全する。	△
	<ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 <p style="text-align: right;">など</p>	工事の際には、工事車両が通行することにより、騒音・排ガスが増加する可能性があり、極力制限する必要がある。	構造物の工法選定に際して、工事車両の台数を減らすなど騒音、排気ガスを減少させるものとする。	△
	<ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 <p style="text-align: right;">など</p>	緑豊かな自然景観への影響に対して、十分な配慮を行う必要がある。	構造物の材料・工法選定に際して、間伐材、現地採取材料を使用するなど地域の景観と調和したものとする。	△
地域の環境像	事業実施により、地域住民の安心・安全を確保するとともに自然景観の保全に努める。			
特記事項	特記事項なし			

※「環境評価」欄には、評価項目ごとの環境配慮の自己評価を記載する。(改善○、中立△、悪化×)